

文化芸術政策の充実

北九州市では、平成 22 年に「北九州市文化振興計画（目標年次：平成 32 年度）」を策定し、地域文化の保存・継承や文化芸術の振興に積極的に取り組んできました。そのなかで、文学、音楽、美術、演劇に加え、さらにメディア芸術など幅広い文化芸術が全国的に注目を受けるようになってきました。

この取組みをより一層、充実・発展させるため、市民の意識や現状を踏まえ、専門家の意見をいただきながら、現在、文化振興計画の改訂（計画期間：平成 28～32 年度）に取り組んでいるところです。

この改訂案では、「市民が文化芸術を身近に感じ、市民自身が文化芸術を支えるまち」を基本理念に据え、4つの戦略による施策の重点化を図り、文化芸術における本市の強みを生かす取組みや次の担い手を育てる取組みなどを進めたいと考えています。

そこで、平成 28 年度では、次世代を担う子どもたちをはじめとして、市民が多彩なすぐれた文化芸術に親しむ機会をさらに充実させ、シビックプライドを醸成する取組みや、本市の強みである「文学の街」「合唱の街」「映画の街」の取組み、貴重な財産である文化財の保存・継承に向けた取組みを進めていきます。このように、魅力ある文化芸術施策を展開しながら、まちのにぎわいづくりにも生かしていきます。

平成 28 年度文化芸術関連予算	4,476,878	(千円)
平成 27 年度文化芸術関連予算	3,766,580	(千円)
増額予算	710,298	(千円)
	(18.9%増)	

＜文化振興計画 4 つの戦略に係る主な事業＞

戦略 1 北九州市らしさや特長をさらに強化し、市民のシビックプライドを醸成する

伝統芸能や文化財、著名な作家を輩出している文学、漫画・アニメなどのメディア芸術といった、本市の文化芸術の強みを生かして、市民のシビックプライドをより高める施策を展開します。

◆**新**（仮称）北九州国際漫画大賞 7,000千円

漫画の持つ魅力・ポテンシャルを国内外に向けて広く発信し、漫画文化の普及を図るため、（仮称）北九州国際漫画大賞（漫画のコンテスト）を実施する。また、コンテストの審査員は、松本零士氏をはじめ北九州市ゆかりの作家を中心に選定する。

◆**新**戸畑祇園大山笠ユネスコ無形文化遺産登録推進事業 7,000千円

戸畑祇園大山笠行事を含む全国 33 件の山・鉾・屋台行事のユネスコ無形文化遺産登録について、今年 11 月頃のユネスコ政府間委員会で審議される見通しとなっている。そこで、登録に向けた機運を盛り上げ、登録された際には市民と喜びを分かち合う取組みを実施する。



◆児童文学の顕彰事業 3,000千円

みずかみかずよ、阿南哲朗など、本市ゆかりの児童文学者等を顕彰するとともに、主として児童生徒が、様々な形で児童文学に触れる場づくりについて調査・研究し、将来の方向性を定めるための計画策定を行う。

◆「合唱の街づくり」推進事業 8,000千円

（うち拡充分 6,000千円）

子どもたちからシニア世代まで幅広い多くの市民が、合唱する側や聴いて楽しむ側として合唱に参加する街づくりを進めていくため、小中学生とシニア世代による合唱団を創るとともに、街かどで合唱を披露する場や、国内トップレベルの声楽家による合唱指導の機会などを提供する。



＜参考＞

教育委員会所管分 （再掲）

◆「北九州市中学生合唱フェスティバル」開催事業 3,400千円

音楽を通して、子どもたちに豊かな情操を育むとともに、音楽や合唱に親しむ本市の文化的風土を醸成するため、「北九州市中学生合唱フェスティバル」を開催する。

戦略2 次代の担い手を育て、新たな文化芸術の創造につなげる

子どもたちが質の高い文化芸術を間近に観て、聴いて、体験して、感動する機会を増やすとともに、若手のアーティストが創造し、活躍できる環境の整備を進めます。また、文化芸術の担い手だけではなく、つなぎ手（コーディネーター）などの専門家を目指す人材の育成に努めます。

◆優れた文化芸術との“出会い”創造事業（アウトリーチ活動等の充実）

18,000千円（うち拡充分8,000千円）

若い頃から文化芸術の魅力を感じてもらうとともに、将来の担い手の育成やシビックプライドの醸成につなげていくため、子どもたちや若い人たちを主な対象として、学校における訪問コンサートやホールでのワークショップなど、優れた文化芸術と出会うことができるような場や機会を数多く創造する。



◆子どもノンフィクション文学賞

12,500千円

子どもたちが、人間や社会への関心を持つ契機となり人間としての成長を促すことを目的に、全国の小中学生を対象として実施している子どもノンフィクション文学賞を、さらに全国発信する。



◆林芙美子文学賞

16,000千円

本市にゆかりが深く、「放浪記」「浮雲」などの作品で知られ、短編の名手として評価の高い林芙美子の名を冠する文学賞を実施する。

多くの文学者・作家を輩出した本市の豊かな文化的土壌を、全国に発信するとともに、北九州市文化振興計画の重要な柱である「人材育成」に寄与することを目的とする。

戦略3 文化芸術を生かした、ひとづくり、まちづくり、にぎわいづくりに取り組む

教育、福祉、観光、産業など幅広い分野と連携しながら、文化芸術の持つ底力を生かし、市民がいきいきと生きるまちづくりやにぎわいづくりを進めます。

◆**新**東アジア友好博物館交流事業

6,000千円

自然史・歴史博物館は、大韓民国の仁川広域市立博物館、中華人民共和国大連市の旅順博物館との間で「東アジア友好博物館に関する合意書」を締結して展示や学術調査などの交流を進めている。平成28年度は「衣文化」をテーマに両博物館での巡回展を中心に行う。

◆**新**文学館開館10周年記念事業

10,000千円

開館10周年を記念し、講演会開催や開館10年誌の発行を行うとともに、資料展示の充実を図るため、火野葦平資料の複製品（レプリカ）製作及び常設展示室の映像機器更新等を行う。

◆**新**（仮称）「文学の庭」整備事業

2,700千円

小倉城周辺の回遊性を高め、多くの観光客を呼び込むための「魅力向上事業基本計画」により、中央図書館横の雑木林を、松本清張記念館と文学館、図書館をつなぐ導線として位置づけ、「文学」をテーマに再整備を行うための基本計画を策定する。

◆「文学の街・北九州」発信事業

22,000千円

（うち拡充分 19,200千円）

小倉都心部に情報ステーションを整備し、女性俳句の草分けである杉田久女・橋本多佳子などのPR・顕彰に取り組むとともに、点在する文学的素材やさまざまな文化資源・文化的取組みをつなげる仕組みづくりを行う。

◆北九州ミュージアムウィーク連携事業

2,250千円

年間40万人以上の集客を誇るいのちのたび博物館をはじめ、市内には多数の文化施設が点在している。その中でも小倉駅周辺は、美術館分館、文学館、松本清張記念館、文学館、森鷗外旧居などがあり、これらの施設を連携させることで小倉駅周辺も含めた市内各所の回遊性を持たせ、さらには「ミュージアム」をキーワードにした福北連携にも取り組むことで地域の活性化を促す。



戦略4 本市の文化芸術の魅力を国内外に、積極的に発信する

国内にとどまらず世界に向けた情報発信について工夫します。また、2020年のオリンピック・パラリンピック東京大会の開催に向けて、国と連携しながら、来日した外国人に地域文化を体験してもらう文化プログラムの実施を検討します。

◆**新**海外作品誘致・支援事業

10,000千円

本市の魅力を海外に発信し、インバウンドの増加につなげるため、海外の映画、テレビドラマの撮影誘致に積極的に取り組むとともに、撮影支援、完成後のPRまで、切れ目のない支援に取り組む。



◆**新**映画文化等を活用した北九州ファン創出事業

2,400千円

アジアにおける北九州ファンを創出し、将来にわたる海外作品の誘致につなげるため、アジアの若者を本市に招き、映画の舞台となったロケーションや文化施設を活用した学習、本市ならではの文化体験などを通じて、本市に対する理解とイメージの向上を図る北九州文化研修を実施する。

◆**新**追悼特別展「高倉健」開催事業

15,000千円

全国を巡回して開催される映画俳優・高倉健氏の特別展を、ゆかりの深い本市で開催する。展示は、出演映画の映像や台本等で映画俳優としての歩みを再現する第1部、愛用品を美術的な視点を加えて展示する第2部とで構成。平成29年1月から、市立美術館分館にて行い、「映画の街・北九州」の情報発信を推進する。

◆**新**松永文庫企画事業

6,500千円

約3万点もの映画・芸能資料を有する「松永文庫」における企画展示・イベント等の積極的な開催を通じて、映画文化の振興、「映画の街・北九州」の情報発信に取り組む。

◆文学館文庫発行事業

3,000千円

絶版等で入手困難な北九州ゆかりの作家の文庫本を発行し、「文学の街・北九州」の全国への発信と、北九州の文芸文化の振興を図る。平成28年度は、没後70年にちなみ、杉田久女の句文集他2点を発行予定。

◆城野方形周溝墓石棺移築復元事業

23,000千円

弥生時代終末期に築かれた城野方形周溝墓の箱式石棺2基を埋蔵文化財センターに移築復元し公開する。石棺は、当時大変貴重であった水銀朱をふんだんに塗布し、さらに線模様を施した例として初めての発見であり、弥生人の葬送の様子が実感できる展示を行う。

戦略に係る主な事業に関するお問合せ先

	重点的な取組み（事業）名	担 当
【戦略1】 北九州市らしさや特長をさらに強化し 市民のシビックプライドを醸成する		
1	⑨（仮称）北九州国際漫画大賞	漫画ミュージアム
2	⑨戸畑祇園大山笠ユネスコ無形文化遺産登録推進事業	総務課（企画調整係）
3	児童文学の顕彰事業	文化企画課（文芸ライン）
4	「合唱の街づくり」推進事業	文化企画課（美術・舞台芸術ライン）
【戦略2】 次代の担い手を育て、新たな文化芸術の創造につなげる		
5	優れた文化芸術との“出会い”創造事業 （アウトリーチ活動等の充実）	文化企画課（美術・舞台芸術ライン）
6	子どもノンフィクション文学賞	文学館
7	林芙美子文学賞	文学館
【戦略3】 文化芸術を生かした、ひとづくり、まちづくり、 にぎわいづくりに取り組む		
8	⑨東アジア友好博物館交流事業	自然史・歴史博物館
9	⑨文学館開館10周年記念事業	文学館
10	⑨（仮称）「文学の庭」整備事業	文化企画課（文芸ライン）
11	「文学の街・北九州」発信事業	文化企画課（文芸ライン）
12	北九州ミュージアムウィーク連携事業	文化企画課（施設係）
【戦略4】 本市の文化芸術の魅力を国内外に、積極的に発信する		
13	⑨海外作品誘致・支援事業	文化企画課（メディア芸術ライン）
14	⑨映画文化等を活用した北九州ファン創出事業	文化企画課（メディア芸術ライン）
15	⑨追悼特別展「高倉健」開催事業	文化企画課（メディア芸術ライン）
16	⑨松永文庫企画事業	文化企画課（メディア芸術ライン）

17	文学館文庫発行事業	文学館
18	城野方形周溝墓石棺移築復元事業	文化企画課（文化財係）

総務課：582-2155 文化企画課：582-2391

自然史・歴史博物館：681-1011 文学館：571-1505

漫画ミュージアム：512-5077